

# 加茂・南蒲原郡 特別活動 活動報告

加茂・南蒲原郡（田上町）  
五十嵐 真紀子

加茂と南蒲原郡は、一緒に活動はしていない。

## 1 加茂市の活動

|                            |
|----------------------------|
| 研究テーマ 望ましい集団の育成を目指した支援の在り方 |
|----------------------------|

8月26日（金）に講演会を行った。

○講演会「望ましい集団の育成を目指した支援の在り方」

講師 三条市立第三中学校 教諭 田村 和弘 様

人とのかかわりを大切にしながら、子どもたちに夢や希望をもたせ、自己の目標実現に向けて前進する力を身に付けさせる「大崎夢づくり、絆づくり教育」についての実践を紹介していただいた。「大崎夢づくり、絆づくり教育」とは、学校・家庭・地域が連携し、大人が生き方のモデルとなったり、子どもたちの社会的・職業的自律を支援したりすることである。具体的には、以下の5つに力を入れて取り組んだ。

①みんなの笑顔が輝く学級づくり

（いじめのない、いじめを見逃さない、不登校の児童生徒のいない学級）

②みんなが仲のよい学校づくり（小学校は縦割り班活動、中学校は生徒会活動）

③学び合い、高め合う大崎小中学校区づくり

（小中合同あいさつ運動、中学校陸上部員が6年生にコーチ、小中合同いじめ根絶スクール集会、小中交流授業・体験入学）

④夢と笑顔あふれる地域づくり（総合的な学習の時間に地域の方と交流）

⑤豊かな心をもった人々の集う地域づくり

（保護者・地域と連携したボランティア活動の充実）

○成果と課題

小中合同あいさつ運動や保護者・地域と連携したボランティア活動など、今後生かしているものが多かった。学校の実態に合わせ、取り組んでいきたい。特別活動は、話し合い活動が大切なので、実践を重ねたり、実践を紹介し合ったりしていく。

## 2 南蒲原郡（田上町）の活動

南蒲原郡（田上町）では、特別活動部としての取組はないが、今年度は、小中合同いじめ見逃しゼロスクール集会を行った小中の実行委員が制作したいじめについて考えさせるビデオを視聴後、グループ討議を行った。

○成果と課題

各校の取組が分かった。また、協力して取り組もうとする意欲が高まった。特に6年生は、中学生との触れ合いを通して、中学校進学への思いが大きくなった。